科学館・木工・ボードゲームエリア

1月12日(水)～1月25日(木)

～釘をたくさん打ってみたら完成したのは？～

★曲がらずに釘を打てるようになってきた年長児たち。３学期から輪ゴムと釘を組み合わせて作るビー玉転がし作りに挑戦中です。決まった位置に釘を大量に打つ必要があるため，諦めない力と工具を使いこなす力が必要になってきます。

「なかなかゴールまでたどり着かない…」

＊先生が作ったビー玉転がしに挑戦しています。行き止まりについたり，枠外に出てしまったりと，夢中になって遊んでいます。

＜健康な心と体＞

「ここに釘を置いたらどうなるかな。設計図を描いてみよう」

＊ビー玉を転がすルートを決めるため，鉛筆で下書きをしています。

＜量・図形，文字等への関心・感覚＞

先生「もう少し難しくしてみたいなあ」

子ども「丸い木を置いてみるのはどう？」

子ども「行き止まりを作ってみようよ」

＊預かり保育の先生も本気モードで作成中。先生の疑問に，周囲の子どもたちが案を出し合っています。

＜言葉による伝え合い＞